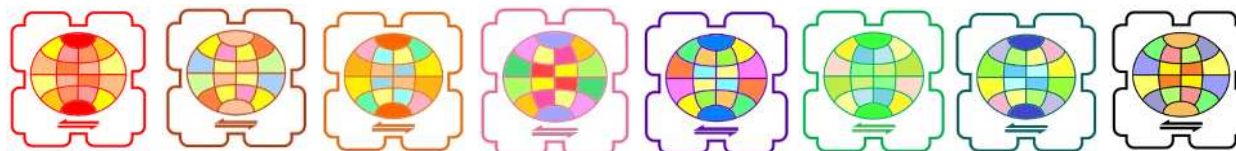
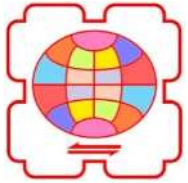


岐阜市多文化共生推進基本計画 —たぶんかマスタープラン2020～2024— の推進

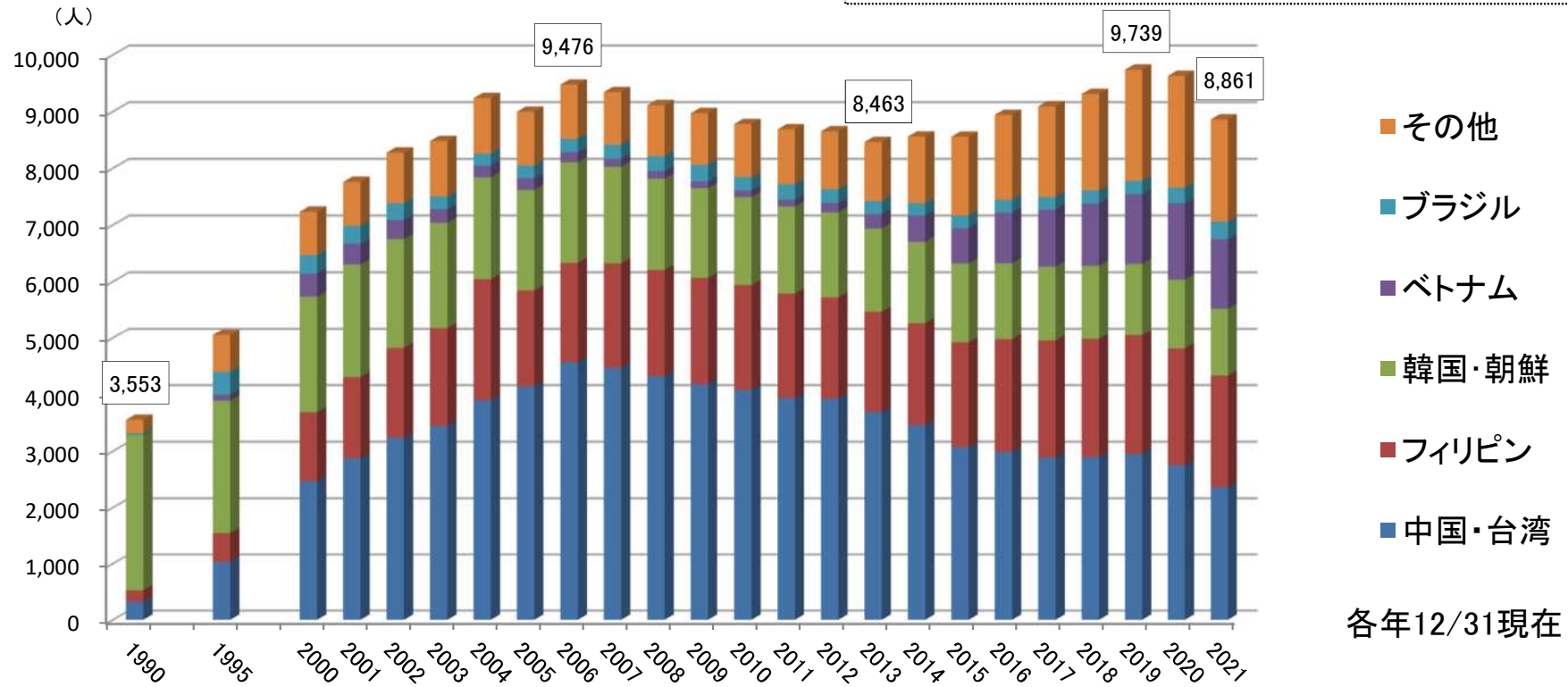




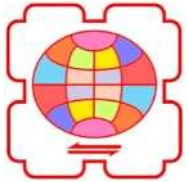
岐阜市に住む外国人住民①

【外国人市民数の推移】

2022年1月1日現在の外国人住民数: 8,861人



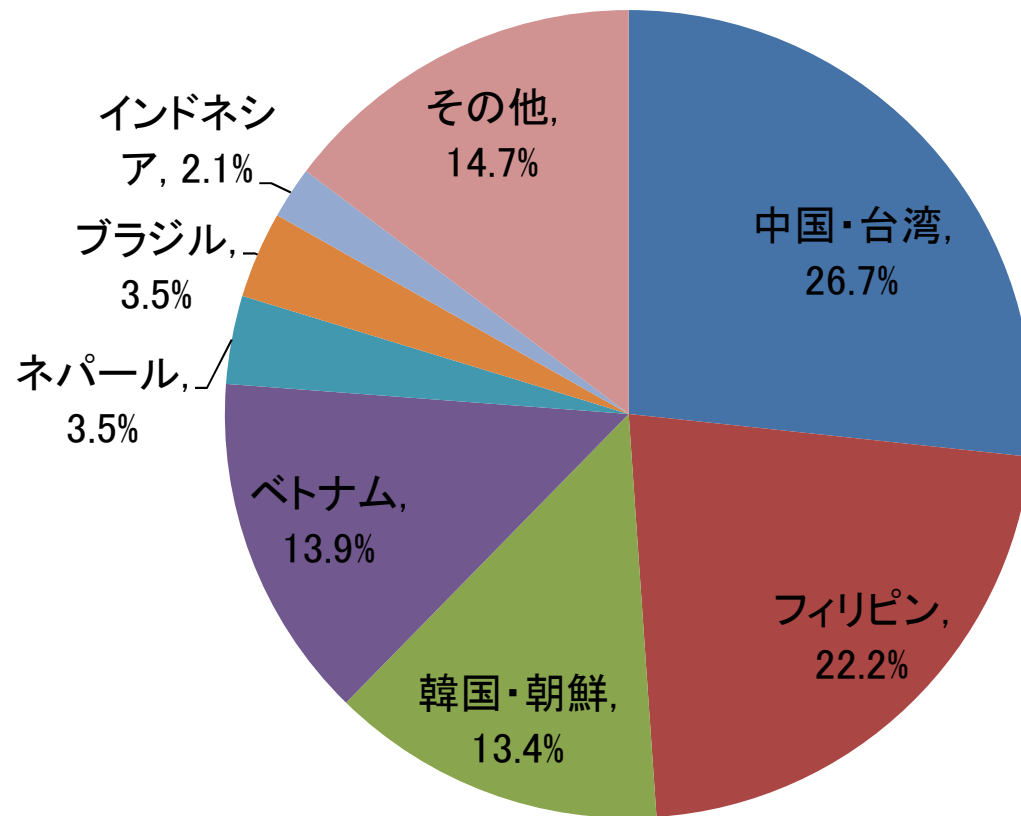
- ・ 増加傾向で推移してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、減少に転じている。
- ・ 国籍別では、ベトナムは近年増加傾向にあり、中国・台湾は2000年代中頃から減少傾向



岐阜市に住む外国人住民②

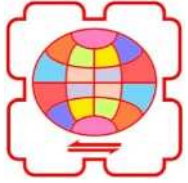
【国籍・地域別割合】

2022年1月1日現在の外国人住民数:8,861人



国籍・地域	人数
中国・台湾	2,365
フィリピン	1,969
ベトナム	1,228
韓国・朝鮮	1,189
ネパール	313
ブラジル	308
インドネシア	216
その他	1,305
合計	8,861

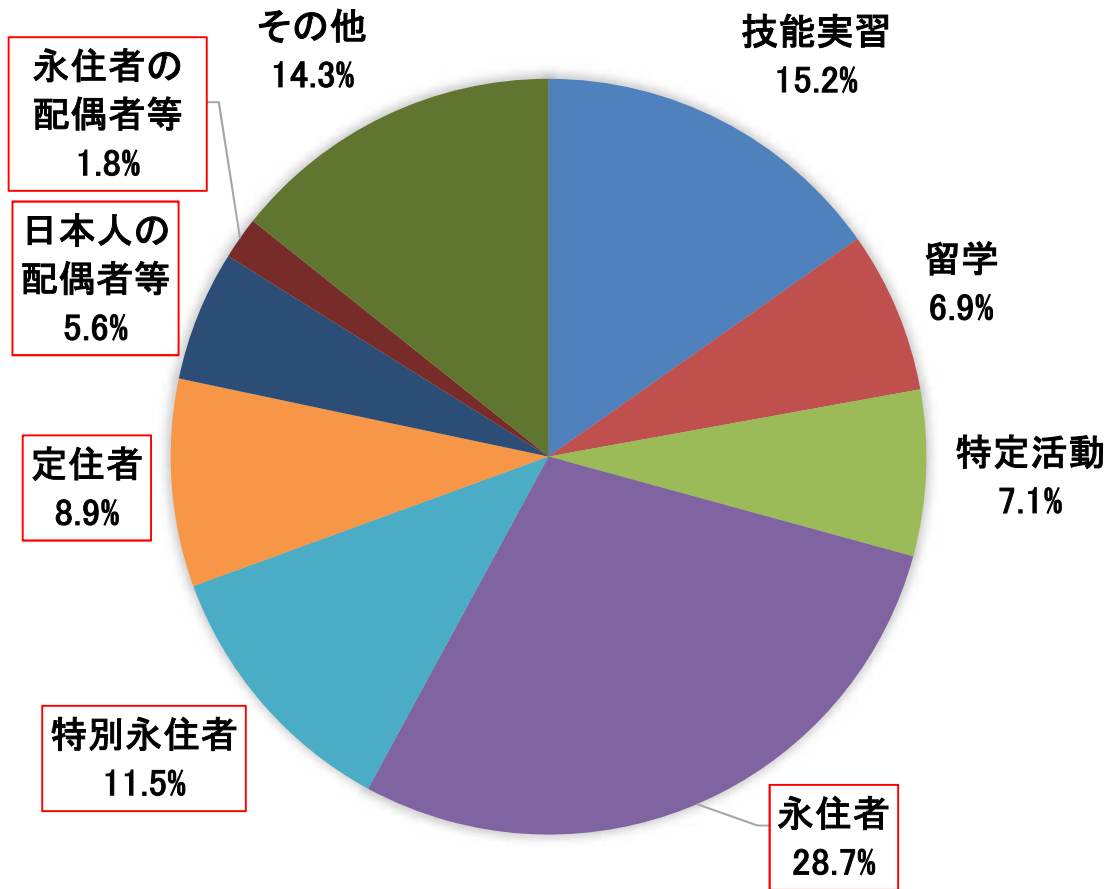
2022年1月1日現在



岐阜市に住む外国人住民③

【在留資格別割合】

2022年1月1日現在の外国人住民数:8,861人



岐阜市に住む外国人市民の5割以上が永住者や定住者等

長く日本に住んでいたり、これから長く日本で生活していく住民

2022年1月1日現在



出入国等への新型コロナウイルス感染症の影響

2020年1月～ **新型コロナウイルス感染症流行**

2020年3月～ **在留外国人に対して**

- ▶ 帰国困難者の在留資格変更を許可
- ▶ 技能実習生等の雇用維持支援

2020年12月～ **海外からの入国に対して**

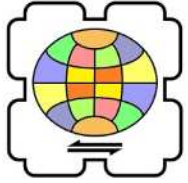
すべての国・地域からの新規入国の一時停止を決定
「特段の事情」がある場合新規入国可・・・待機、検査等の実施

2021年11月 **外国人の新規入国制限の緩和**

- ・ビジネスや就労目的での3か月以内の短期滞在者、留学生、
技能実習生などの長期滞在者の新規入国許可
- ・観光目的の入国は一時停止のまま

2021年12月～ **外国人の入国に対して**

すべての国・地域からの新規入国の一時停止を決定



岐阜市多文化共生推進基本計画

—たぶんかマスタープラン2020～2024— 2020年3月策定

基本 理念

誰もが互いに**多様性を理解し合い**、
ともに**新たな魅力を創造**するまちをめざして

重点目標 <つたえる>

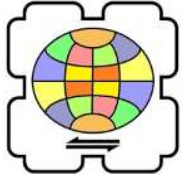
外国人市民が必要な情報を得られるまちづくり

重点目標 <つなげる>

外国人市民の生活を支える安全・安心のネットワークがあるまちづくり

重点目標 <つくる>

多様性を生かした活気に満ちたまちづくり



★重点事業
新規事業

外国人市民が必要とする情報を 集約したサイトの構築

【重点目標】 つたえる 【施策】 多様なツールによる情報提供

外国人が生活する上で、必要な情報や、今般の新型コロナウイルス感染症等をはじめ、緊急性の高い情報を集約したサイトを構築し、より正確な多言語で提供する。

■令和3年度実施内容

- ・やさしい日本語、英語、中国語、タガログ語のサイトを構築
→外国人市民の言語別割合において、約50%をカバーできることになる。
- ・令和4年度にポルトガル語、ベトナム語を構築予定
→外国人市民の言語別割合において、約70%をカバーできることになる。

▶▶▶ 参考資料にて説明



「やさしい日本語」の普及

【重点目標】 つたえる

【施策】 外国人市民に対する効果的な情報伝達方法の確保

情報提供や窓口対応において、多言語化と並行し「やさしい日本語」の活用を推進

■令和3年度実施内容

- ・市民向け「やさしい日本語講座」の開催(10月28日、11月4日)
- ・職員等向け「やさしい日本語とやさしいコミュニケーション研修」の実施(11月30日)
多文化共生推進リーダー会議(各部局から選任)において、株式会社メルカリから講師を招き、やさしい日本語とやさしいコミュニケーションについて研修を実施

▶▶▶ 参考資料

『やさしい日本語用語集』(編集:岐阜市国際課)

『外国人市民と日本語でコミュニケーション～「やさしい日本語」の活用～』(発行:岐阜市/企画・編集:(公財)岐阜市国際交流協会)



岐阜市災害時多言語支援センターの設置

【重点目標】 つなげる 【施策】 災害等非常時における安心の確保

市内で震度7の地震が発生したとき等に、岐阜市・公益財団法人岐阜市国際交流協会で設置・運営

■業務内容

- ①災害情報の収集・翻訳・多言語での提供
(英語、中国語、タガログ語、ポルトガル語、ベトナム語、及び「やさしい日本語」)
- ②避難所巡回 ③外国人被災者からの相談への対応
- ④避難所からの通訳派遣・翻訳依頼への対応

■令和3年度実施内容

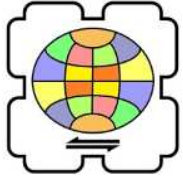
・設置訓練

9月28日に第1回訓練を、10月17日に市災害対策本部と連携し、第2回訓練を実施。

・広報

岐阜市防災フェア2021(10月17日開催)にブースを出展し、センターについて広報

▶▶▶ 参考資料「岐阜市災害時多言語支援センターチラシ」



★重点事業
新規事業

大学等との連携による
ホームステイ・ホームビジットの実施

【重点目標】 つなげる 【施策】 留学生等への支援

留学生が、日本人市民に気軽に相談ができ、安心して暮らせるよう、日本人市民とのつながりができる機会の創出

・令和3年度実施内容(令和3年11月27日(土)、11月28日(日))

留学生を家庭に受入れ、日本の生活や文化に触れる「ホームステイ・ホームビジット」を、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、オンラインビデオ会議システム「zoom」を利用した「オンラインホームビジット」として実施

・参加者

岐阜市在住・在勤・在学のボランティア

市内の大学等に在学及び留学予定の外国人学生

(外国人学生の国籍)

中国、ベトナム、バングラディシュ、インドネシア、タイ及びマレーシア



多文化交流場所づくり

【重点目標】 つくる 【施策】 多文化交流プラザの機能の充実

■多文化交流プラザ

日本人市民及び外国人市民の“交流”“学び”“創造”の場を提供することを目的として、「みんなの森 ぎふメディアコスモス」内に「多文化交流プラザ」を設置。

各国・地域の文化や言語を紹介



■令和3年度実施内容

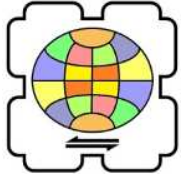
・外国人のための日本語くらぶ

外国人市民を対象として、日本語ボランティアと日本の文化や日本語での会話を楽しむイベントをオンラインで実施

・たぶんかトーク

外国人スタッフの自国の文化や習慣、言語の違いを語り合うトークを撮影し、オンラインで公開

その他、多文化共生等に関わる団体活動へのワイワイサークルの貸し出し、カウンター展示等を実施



★重点事業
新規事業

岐阜市多文化共生推進会議の設置

【重点目標】 つくる 【施策】 外国人市民の意見の反映

■岐阜市多文化共生推進会議

外国人市民と日本人市民の相互の観点から、本市における多文化共生に関する事項等について協議する場。岐阜市附属機関設置条例に規定する附属機関

第1回推進会議 会長等の選任、多文化共生の取組について(5月18日)

第2回推進会議 外国人材受入れに関する調査報告等について(1月24日)

■外国人材受入れに関する専門部会

外国人材の受入れについて、岐阜市における現状・課題を整理するため、岐阜市多文化共生推進会議に専門部会を設置

第1回専門部会 会長の選任、アンケート調査について(6月25日)

アンケート調査 対象:市内の事業者983件 回収件数:572件(7月28日~9月30日)

第2回専門部会 アンケート調査結果について(10月27日)

第3回専門部会 外国人材受入れに関する調査報告(案)について(12月21日)